

7. 上越市地域公共交通再編実施計画

- 「上越市都市マスタープラン」に示されている、各拠点が相互に連携した、持続可能な都市構造の実現にむけたまちづくりと連携
- 中心地域より各方面へ伸びる幹線路線及び支線路線について、**利便性**及び**効率性**の観点から網羅的に見直し

長大かつ重複していた系統を、旅客動向を踏まえて短縮して**重複を解消**し、効率性を向上

駅、病院、高校を経由することで、利便性を向上

直江津地区
高田地区

病院や町民館を経由することで利便性を向上

一部の**系統を短縮**し効率化を図る

小学校へ**接続**し、通学手段を確保

道の駅「うみてらす名立」で路線を分割し、それ以南は**自家用有償運送**で代替することにより効率性を向上

商業施設への接続により利便性を向上

- ◆ 路線を商業施設や公共施設へ接続
- ◆ 支線部分では、長大路線を短縮するほか、**デマンド交通**や**自家用有償運送**への変更も含め、多様な交通モードで役割分担



- ◆ 中心地域(直江津地区・高田地区)の利便性向上、支線における**需要の取り込み**
- ◆ 支線の**効率化**

計画認定時点での算出(平成28年9月)
 ・ 運行コストの抑制(年間で15,700千円)
 ※再編する路線の数値



地域公共交通網の**持続性の向上**

【効果】
 自家用有償運送で代替した場合、**運送単価が約3割削減**